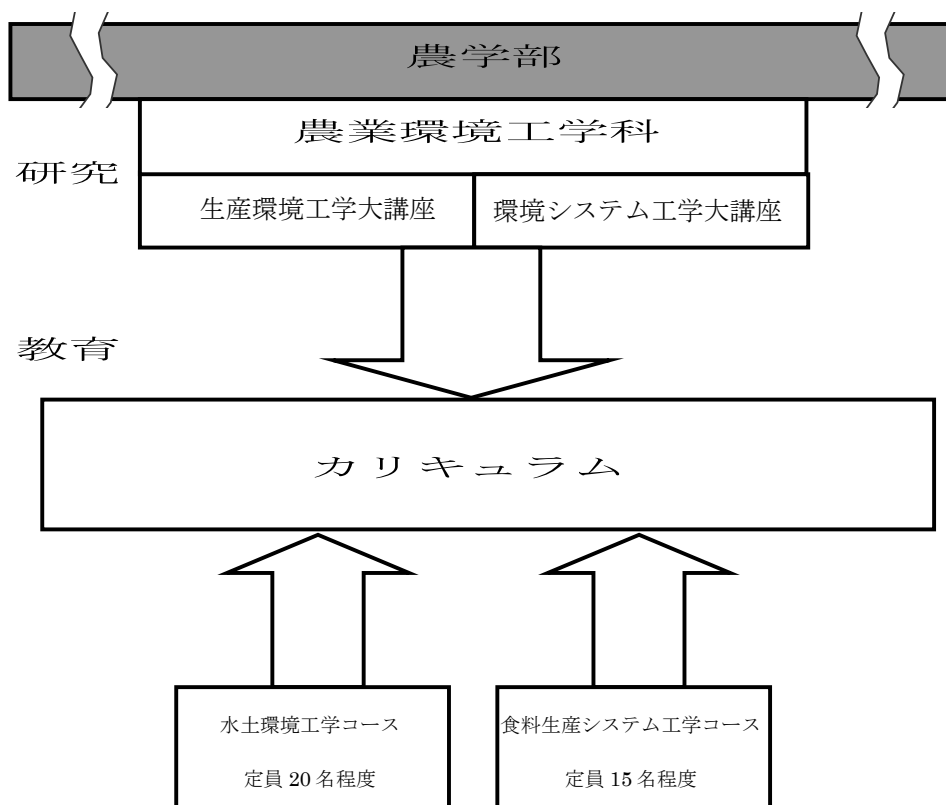


## 研究・教育組織概念図



研究組織として教員が所属する二つの大講座があります。二つの大講座は一体となって、2 コースのカリキュラム（教育科目）を提供し、学生は所属コースの履修課程（目的別に構成された教育科目）に従いカリキュラム履修します。農業環境工学科の学生のコース分属については、2 年生前期開始時点でコース分属の仮決定が行われ、2 年生後期開始時点でコース分属の正式決定が行われます。二つの大講座が一つとなり 2 コースを運営するため、大講座はコースにとらわれません。

本学科の 2 コースは学生のための教育コースであるのに対して、大講座は教員の（便宜的）所属を表しています。したがって、コースと大講座は無関係です。また、各教員が学生の卒論指導を受け入れる際にも、学生の所属コースに関して制約を設けません。ただし、卒論指導教員は、卒業論文の指導に必要な受講科目等を学生に要求することがあります（卒論指導教員の担当する授業が、実験や演習を含め卒論の履修条件に含まれることが予想されるので「農業環境工学科 コース別科目履修表」を参照のこと）。